

ハイブリッドモデルと単機能モデルの違い

- ※ 必ず施工する製品の最新の**工事説明書**を熟読してから施工を行ってください。
- ※ 最新の**工事説明書**はニチコンホームページからダウンロードすることができます。

<http://www.nihcicon.co.jp>

一体型蓄電システム スペック一覧表

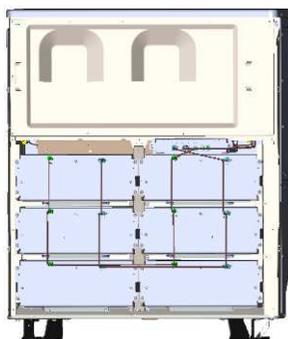
Can Do!

	ESS-H2L1	ESS-U2M1	ESS-U2L2	ESS-U2X1	ESS-U3S1 ESS-U3S1J	ESS-U4M1 ESS-U4X1
幅 x 高 x 奥 mm	1060 x 1250 x 300	1060 x 1250 x 300	1060 x 1250 x 300	1060 x 1250 x 300	800 x 650 x 300	1060 x 1250 x 300
重量	257kg	182kg	226kg	234kg	S1 : 77kg S1J : 78kg	M1 : 182kg X1 : 234kg
蓄電池 容量	12kWh	11.1kWh	12kWh	16.6kWh	4.1kWh	M1 : 11.1kWh X1 : 16.6kWh
電池モジュール個数	6個	4個	6個	6個	1個	M1 : 4個 X1 : 6個
PF管配管エリア	φ 36x2、φ 22x1	φ 28x3				
系統連系 出力	単3 : 5.9kW	単3 : 2.0kW	単3 : 3.0kW	単3 : 3.0kW	単2 : 1.5kW	単3 : 3.0kW
停電時 出力	単3 : 5.9kVA	単2 : 2.0kVA	単2 : 2.0kVA	単2 : 2.0kVA	単2 : 1.5kVA	単3 : 3.0kVA
充電 入力	5.9kW	2.5kW	3.0kW	3.0kW	1.5kW	3.0kW
押し上げ設定	無	有 / 無 CT位置違う	有 / 無 CT位置違う	有 / 無 CT位置違う	無	有 / 無 CT位置同じ
PV入力	DC (PVパネル)	AC (PV PCS)				
動作/設置 温度範囲	動作 -20 ~ 40℃ 設置 -30 ~ 40℃	動作 -10 ~ 40℃ 設置 -10 ~ 40℃	動作 -20 ~ 40℃ 設置 -30 ~ 40℃	動作 -10 ~ 40℃ 設置 -10 ~ 40℃	動作 -10 ~ 40℃ 設置 -10 ~ 40℃	動作 -10 ~ 40℃ 設置 -10 ~ 40℃
非常時安心 初期設定	OFF	30%	OFF	30%	OFF	30%
保証年数	15年	10年	15年	10年	10年	10年
オプション分電盤	重要負荷対応 (自作可) 全負荷対応 (必須) 各々別々	重要負荷対応 (自作可)	重要負荷対応 (自作可)	重要負荷対応 (自作可)	重要負荷対応 (自作可)	重要負荷対応 全負荷対応 共通 (必須)
設置完了報告書	ESS-H2L1専用	ESS-U2系 共通	ESS-U2系 共通	ESS-U2系 共通	ESS-U3系 専用	U2系と共通
事前確認書	ESS-H2L1専用	ESS-U2系、U3系 、U4系 共通				

各モデルの構成上の相違点

●蓄電池モジュールの数

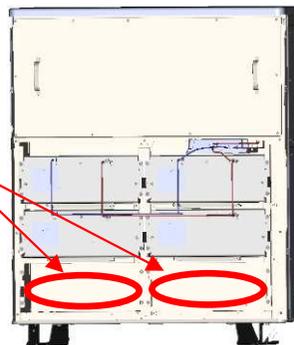
ESS-H2L1



蓄電池モジュール: 6個 色: 黒

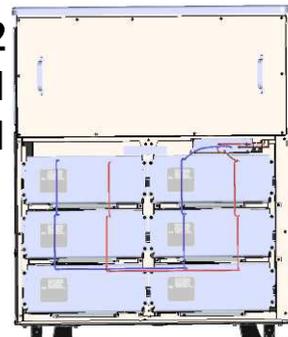
ESS-U2M1
ESS-U4M1

何も入っていない



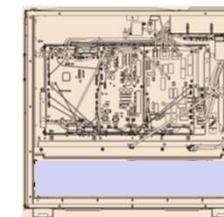
蓄電池モジュール: 4個 色: 白

ESS-U2L2
ESS-U2X1
ESS-U4X1



蓄電池モジュール: 6個
色: U2L1 黒
U2X1 白

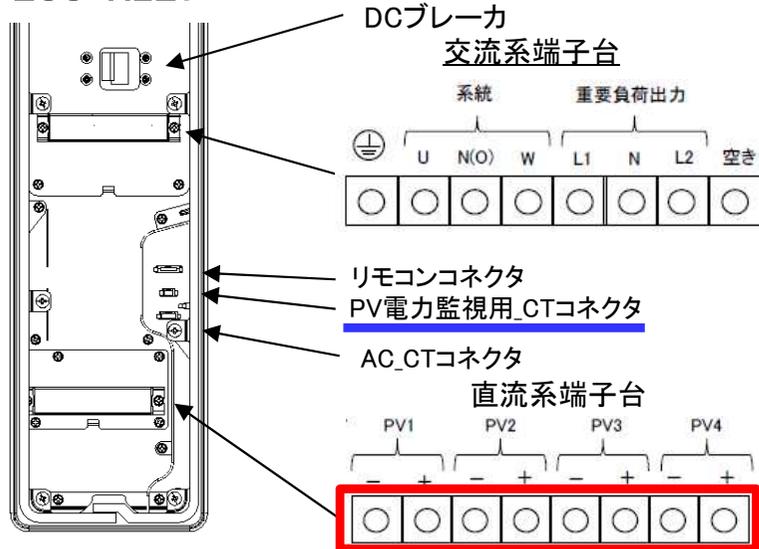
ESS-U3S1
ESS-U3S1J



蓄電池モジュール: 1個 色: 白
※分割搬入はできません
(フロントパネルは一切開けない)

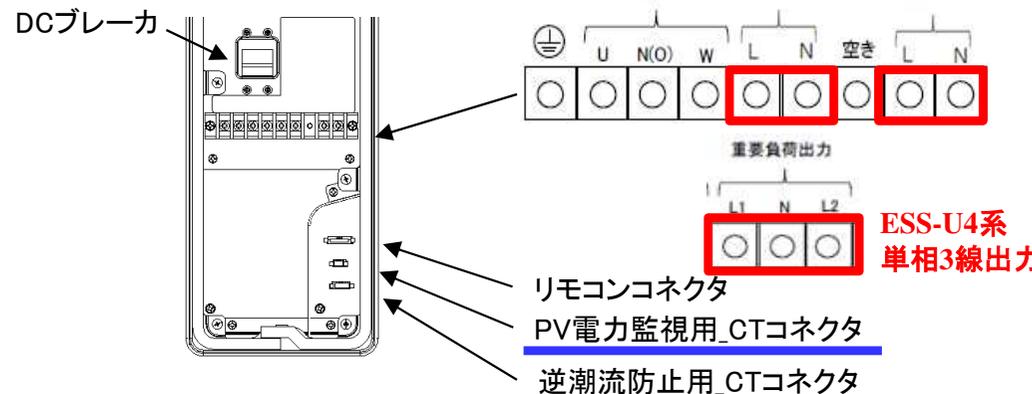
●メンテナンスエリアの違い

ESS-H2L1



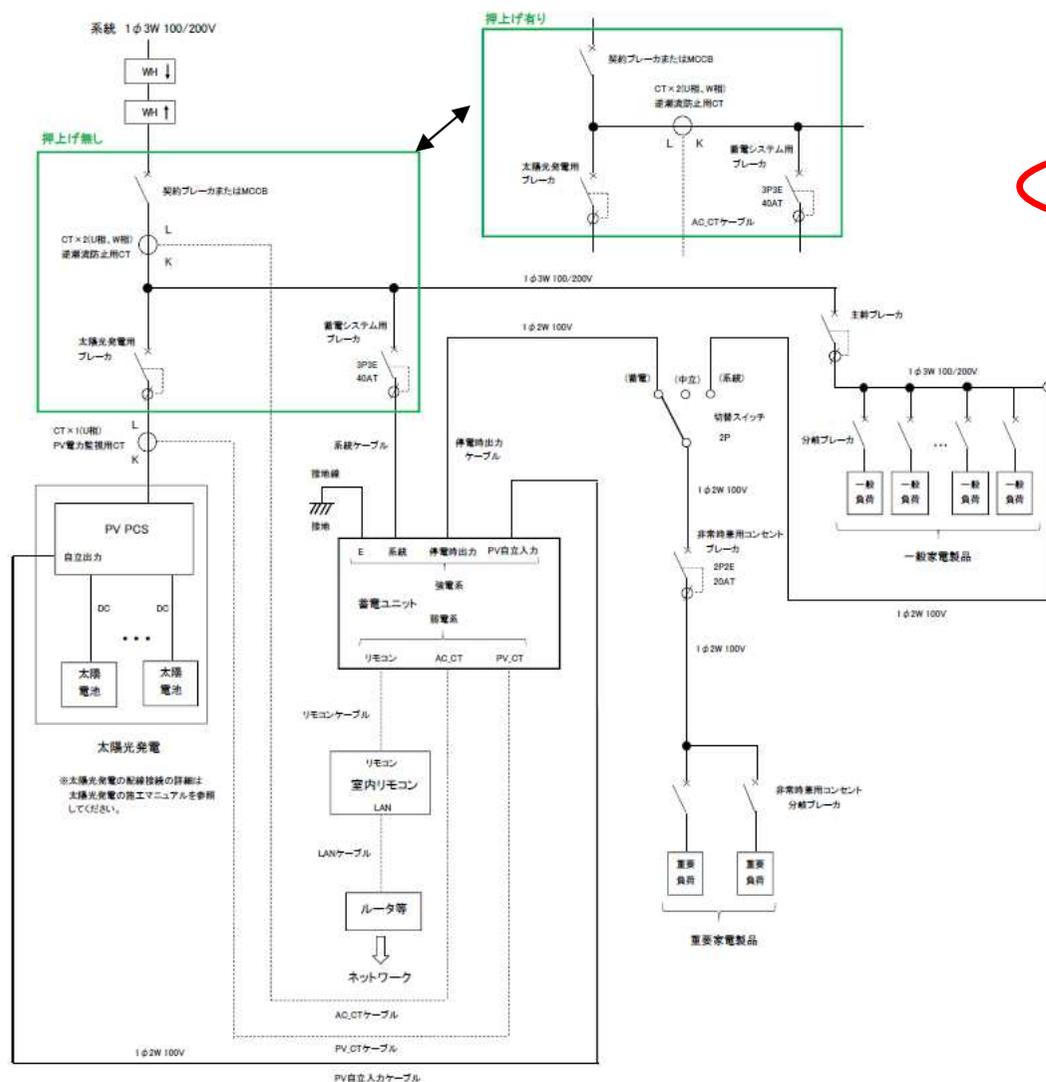
・太陽光パネル容量が6kWを超える場合で、外部PVパワーコンディショナを併設する場合のみ、PV電力監視用CTが必要になります。

ESS-U2、U3、U4
シリーズ

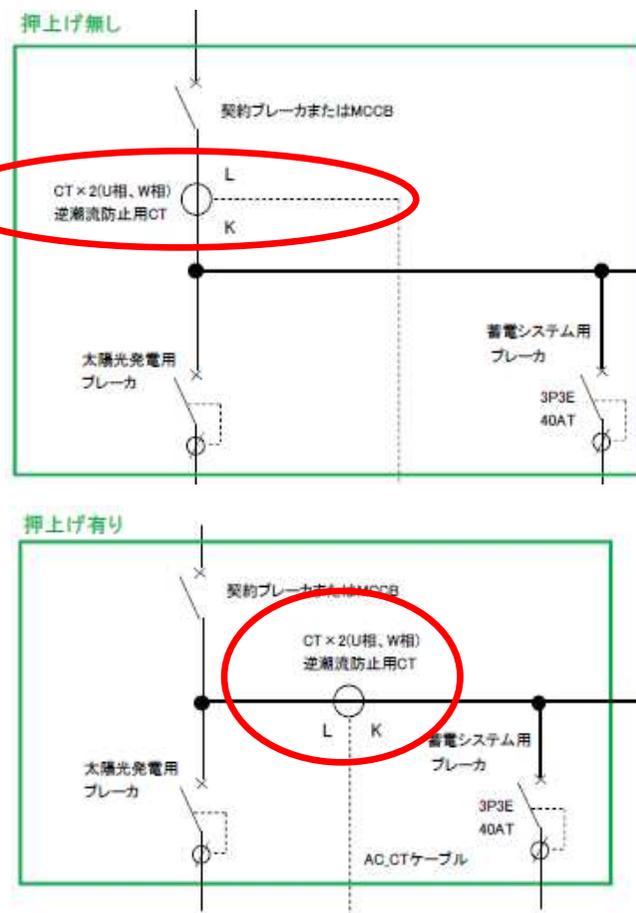


・PVパワーコンディショナの自立出力を接続する、PV自立入力端子があります。
・太陽光パワーコンディショナとの併設時には、PV電力監視用CTが必要になります。

ESS-U2系押し上げ有無によるCTの違い



単線結線図



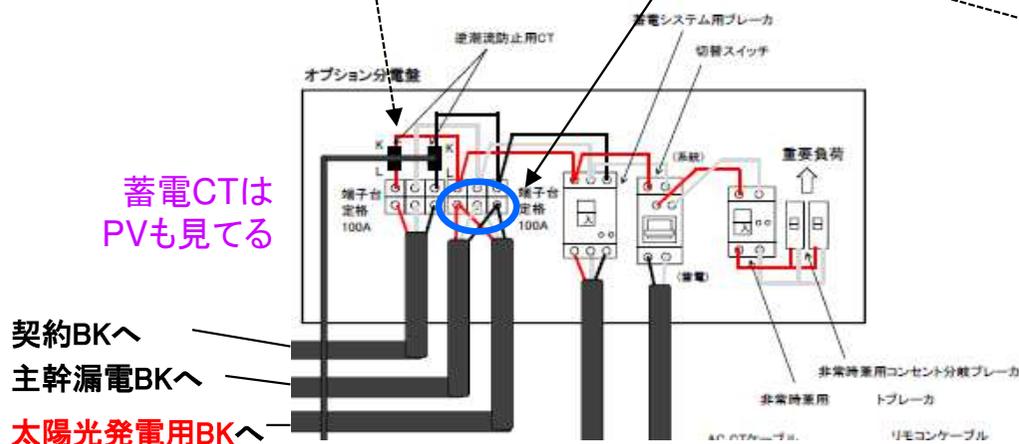
CTの位置

- ・押し上げ無し: 逆潮流防止用CTは太陽光発電用ブレーカより **上流**に位置する
- ・押し上げ有り: 逆潮流防止用CTは太陽光発電用ブレーカより **下流**に位置する

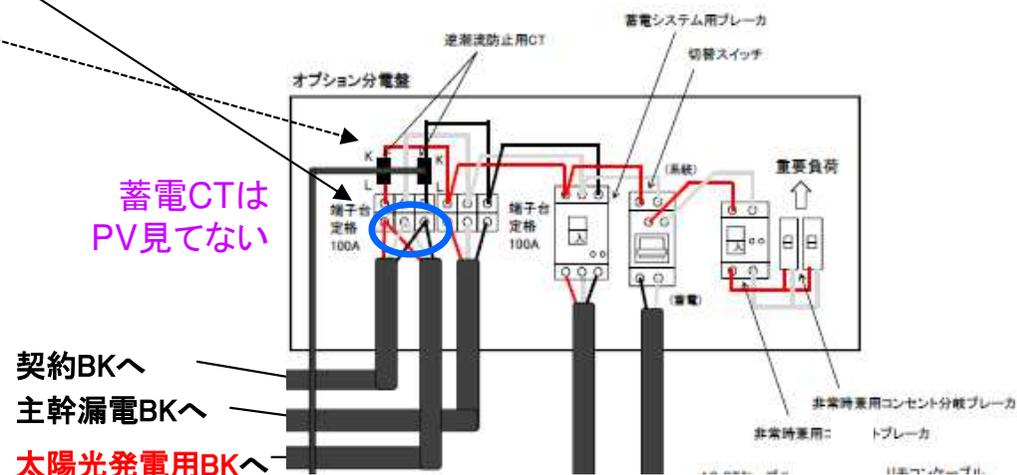
ESS-U2系押し上げ有無による違い配線図

- ・太陽光発電用ブレーカとの接続線の共締め位置が異なる
- ・CTの位置は変わらない

押し上げなし



押し上げあり



押し上げ無し

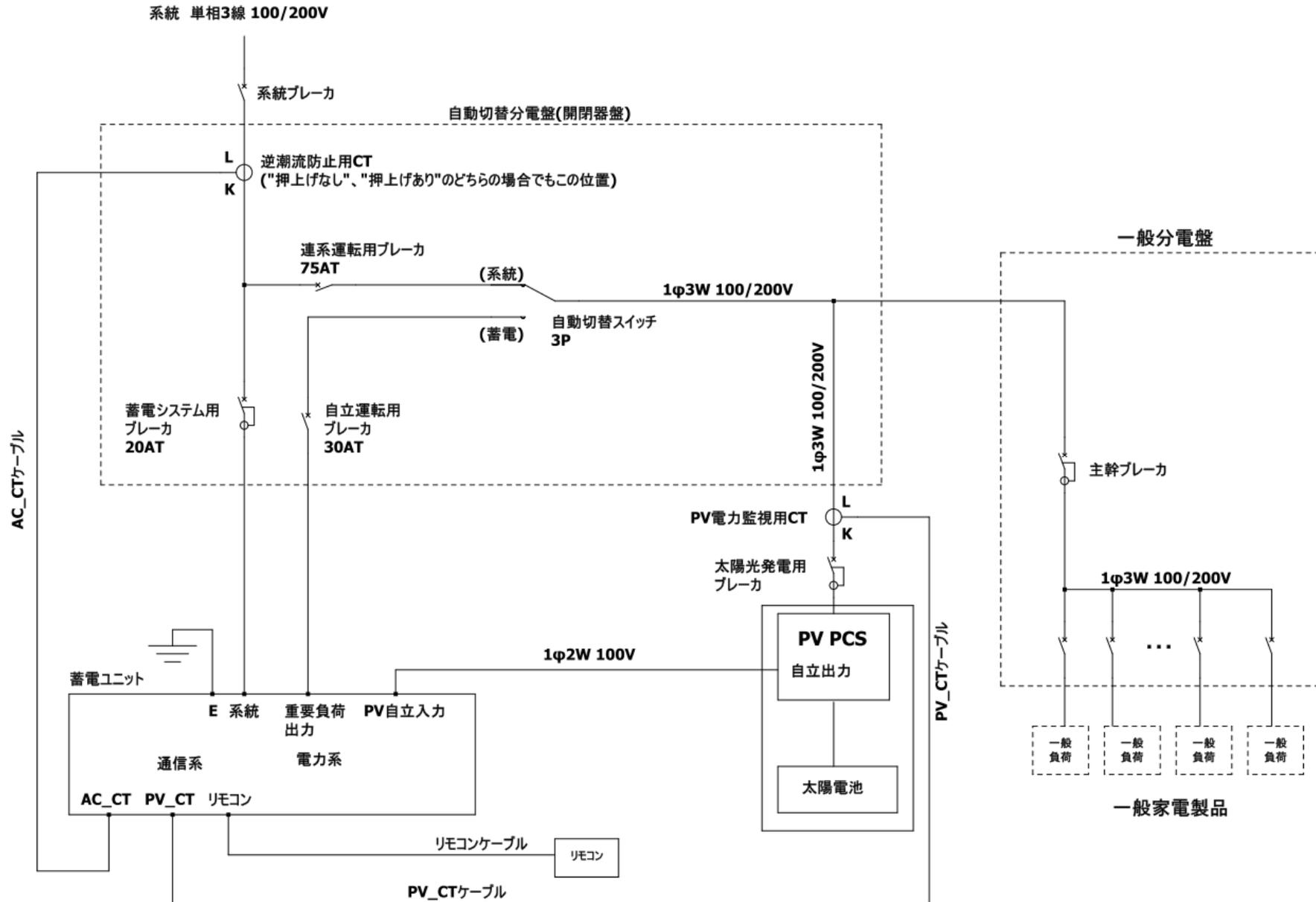
端子台左: 契約ブレーカへ接続
端子台右: 主幹漏電ブレーカ、太陽光発電用ブレーカ

押し上げ有り

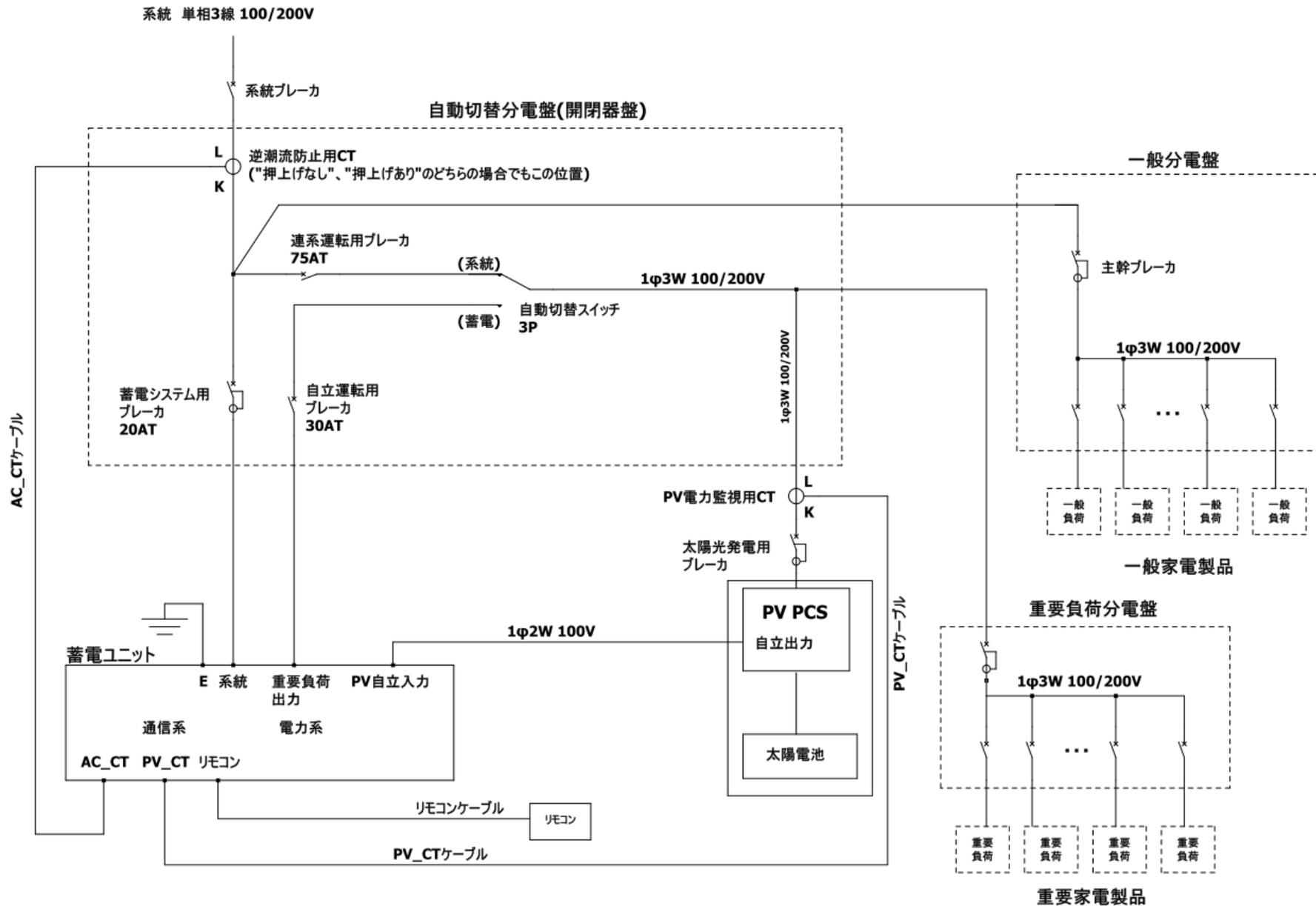
端子台左: 契約ブレーカへ接続、太陽光発電用ブレーカ
端子台右: 主幹漏電ブレーカ

※配線と試運転時にリモコンで設定する押し上げ有無しが違っているとエラーを発報したり、売電量が減ってお客様にご迷惑が掛かります。お客様の売電契約を確認して適切な、配線、リモコンの押し上げ設定になっていることを再度確認してください。

ESS-U4系 標準単線結線図(全負荷対応型)



ESS-U4系 標準単線結線図(重要負荷対応型)



ニチコン家庭用蓄電システムオプション一覧

2021年1月5日現在



代表型番 品名	ESS-T1系 ESS-T2系	ESS-H2L1	ESS-U4M1 ESS-U4X1	ESS-U3S1 ESS-U3S1J	ESS-U2M1 ESS-U2L2 ESS-U2X1
別 売 品					
リモコンケーブル	ESS-R22 (20m) ESS-R24 (40m)				
CTケーブル	ESS-C22 (20m) ESS-C23 (30m) ESS-C24 (40m)	AC CTケーブルのみ ※CTは製品に付属		ESS-C12 (20m) ESS-C13 (30m) ESS-C14 (40m)	AC CTケーブルと PV CTケーブルのセット ※CTは製品に付属
蓄電池通信ケーブル	ESS-C42 (20m) ESS-C43 (30m)	—	—	—	—
V2H通信ケーブル	ESS-C52 (20m) ESS-C54 (40m)	—	—	—	—

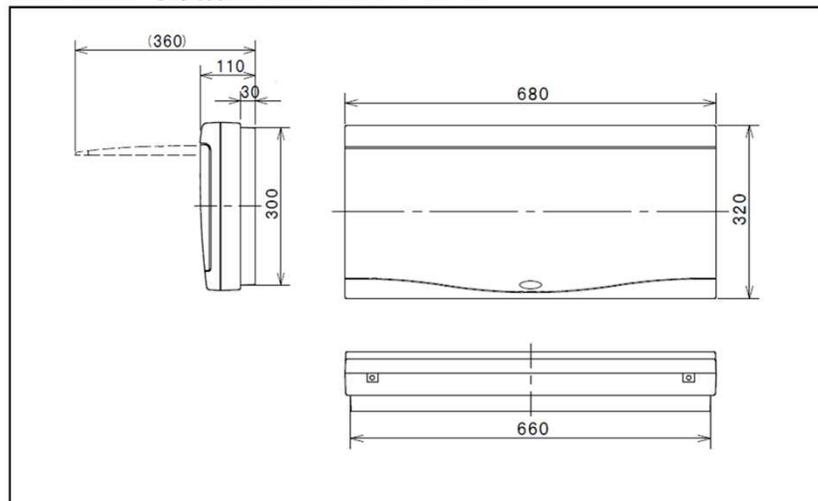
オプション (設置状況によって選択)					
オプション分電盤 (詳細P.2~4)	M70540-R または CH-W3153-1-C1-R または DH-W7685-1-C1-R (ESS-T1のみ、ESS-B5と組み合わせて使用)	BH-T0077-1-C1-R または CH-1757-1-C1-R	EH-F1333-1-C1 (必須オプション)	G3-A-R	G51436-R または CH-H5178-1-C1-R
ExtPV_CTケーブル	ESS-C32 (20m) ESS-C33 (30m) ESS-C34 (40m)	※外部PV電力監視用CT (ESS-CT16)を含む		—	—
簡易基礎 (東洋ベース社製)	V2H用 EN600 (耐震クラスA相当) E600 (耐震クラスB相当)	(注1) HE500-SPN または HE500-SPN2 (耐震クラスB相当) 水害対策品 HE500-SPNT (地上高さ51cm) (耐震クラスB相当)	(注1) HE500-SPN または HE500-SPN2 (耐震クラスB相当) 水害対策品 HE500-SPNT (地上高さ51cm) (耐震クラスB相当)	NC400 (耐震クラスB相当) NC400J (耐震クラスB相当) *J付きがJモデル	(注1) HE500-SPN または HE500-SPN2 (耐震クラスB相当) 水害対策品 HE500-SPNT (地上高さ51cm) (耐震クラスB相当)
日除け板	ESS-H3	ESS-H2	ESS-H2	ESS-H7 ESS-H7J *J付きがJモデル	ESS-H2
その他	ESS-H4 : PCS汎用取り付けボード ESS-H5 : 蓄電池増設ラック ESS-B5 : 昇圧トランス	—	—	—	—
内径の大きなCT ※線材が付属のCTに 収まらない時に使用	ESS-CT20 (内径24φ品)	付属品の内径は16φです。付属品、オプション品の両製品とも15kWまでの系統電力に接続可能です。 太陽光パネルはハイブリッドやトリブリッド蓄電池の内部接続容量と合わせて14kWまで接続出来ます。			

(注1) 東洋ベース社から直接ご購入ください。「HE500-SPに当社製品を固定するナットを追加した製品、取付け用のボルト+ワッシャ+ナット4個のセット」となります。
HE500-SPNTは、「HE500-SPの地中アンカーを深く設定しており、嵩上げブロックを左右各3個と取付け用のボルト+ワッシャ+ナットのセット」となります。
薄型タイプHE500-SPは、東洋ベース社のホームページでご確認ください。(東洋ベース株式会社製エコベースHEシリーズ)

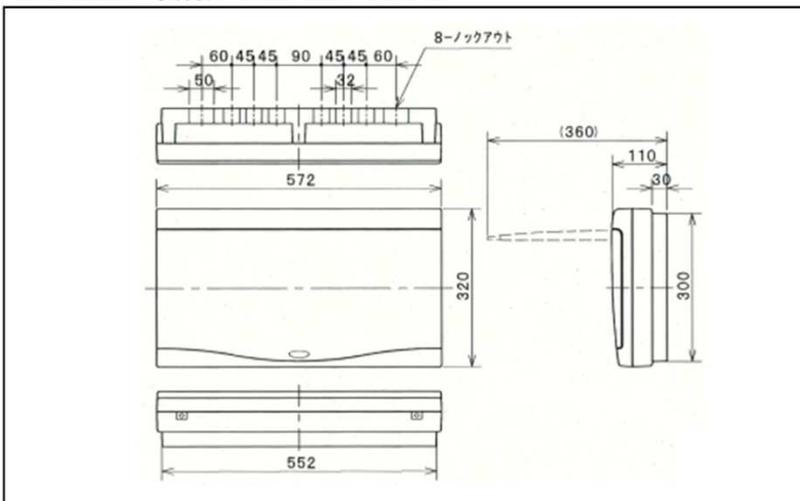
(注2) 東洋ベース社から直接ご購入ください。タイガーベースL400-100を2本、取付け用のボルト+ワッシャ+ナット4個のセット」となります。
L400-100は東洋ベース社のホームページでご確認ください。(東洋ベース株式会社製タイガーベースシリーズ)

オプション分電盤 寸法

ESS-H2L1 重要負荷用 : BH-T0077-1-C1-R

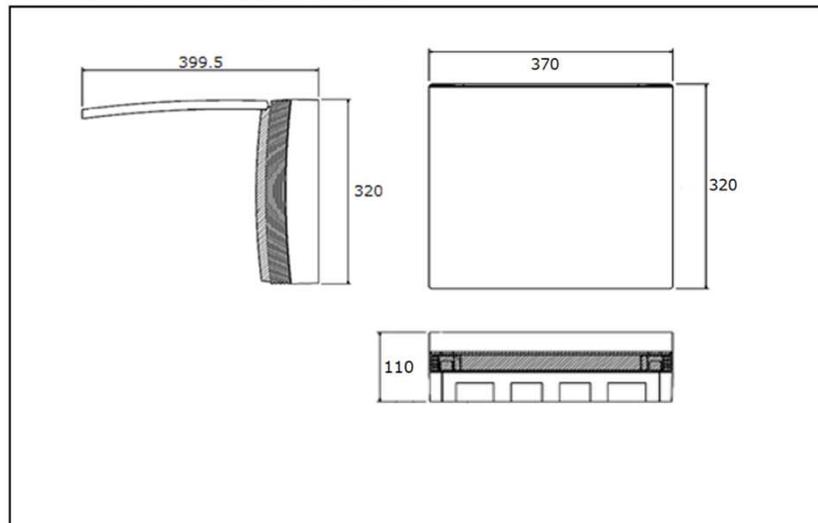


ESS-H2L1 全負荷用 : CH-1757-1-C1-R

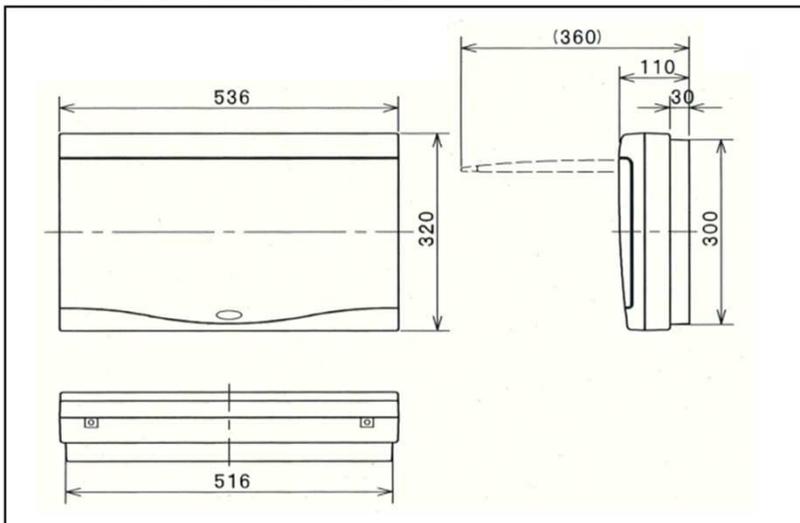


Can Do!
期待以上のこと。

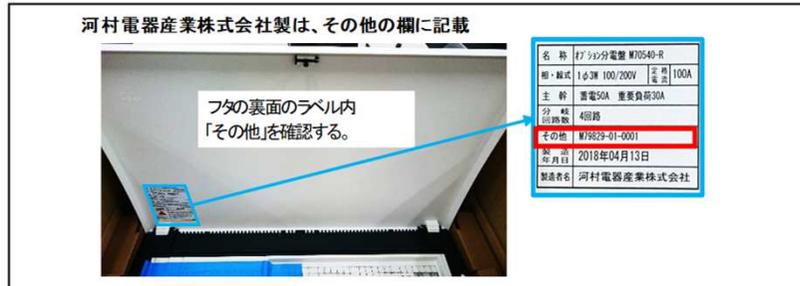
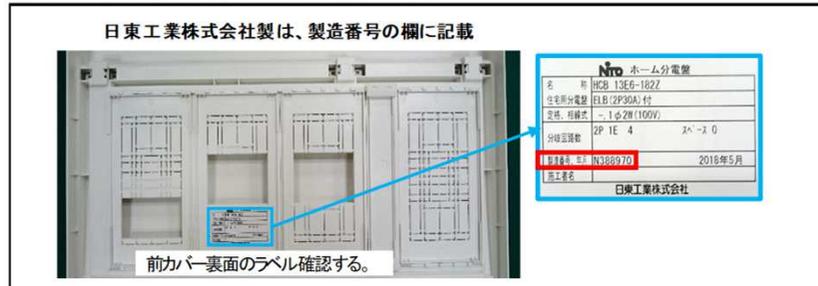
ESS-U3S1/ESS-U3S1J用 : G3-A-R



ESS-U2シリーズ : CH-5178-1-C1-R

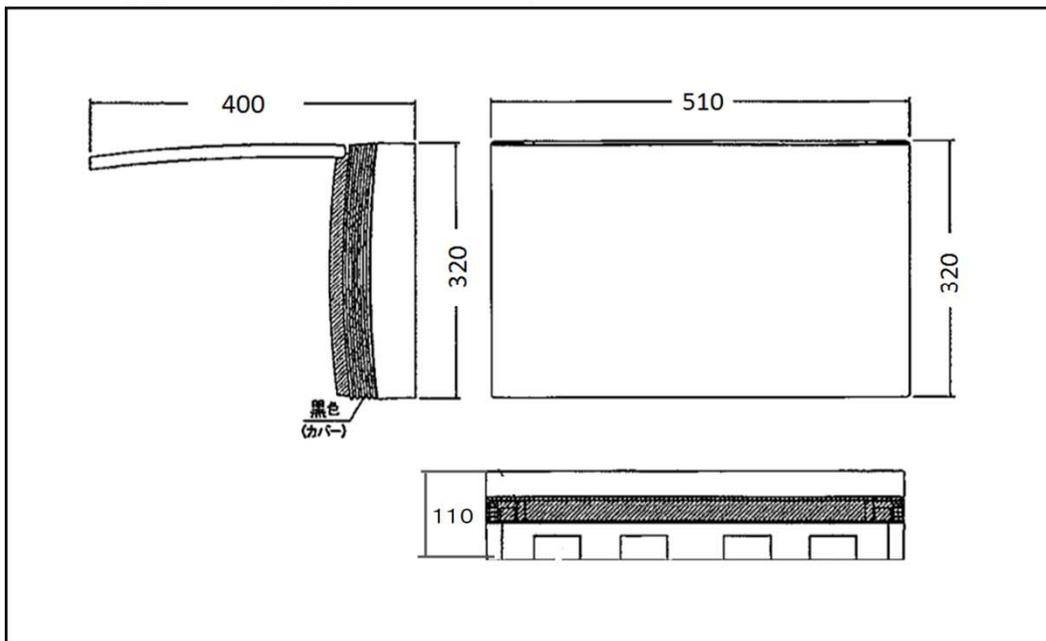


分電盤 製造番号記載シールの貼付け場所

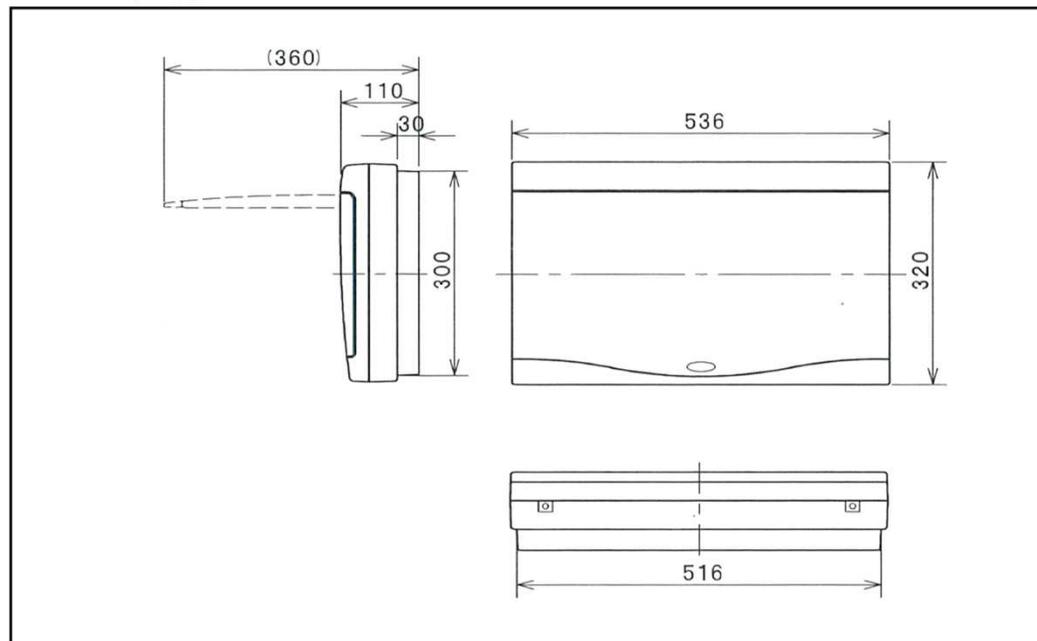


※仕様は予告なく変更することがございます。

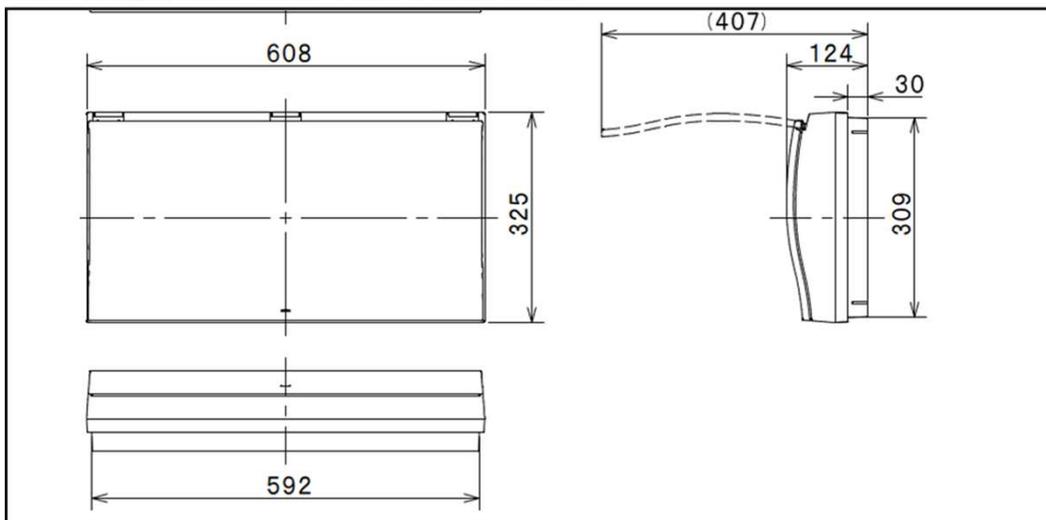
ESS-U2系、ESS-T1,T2系 : G51436-R、M70540



ESS-T1,T2系 : CH-W3153-1-C1-R



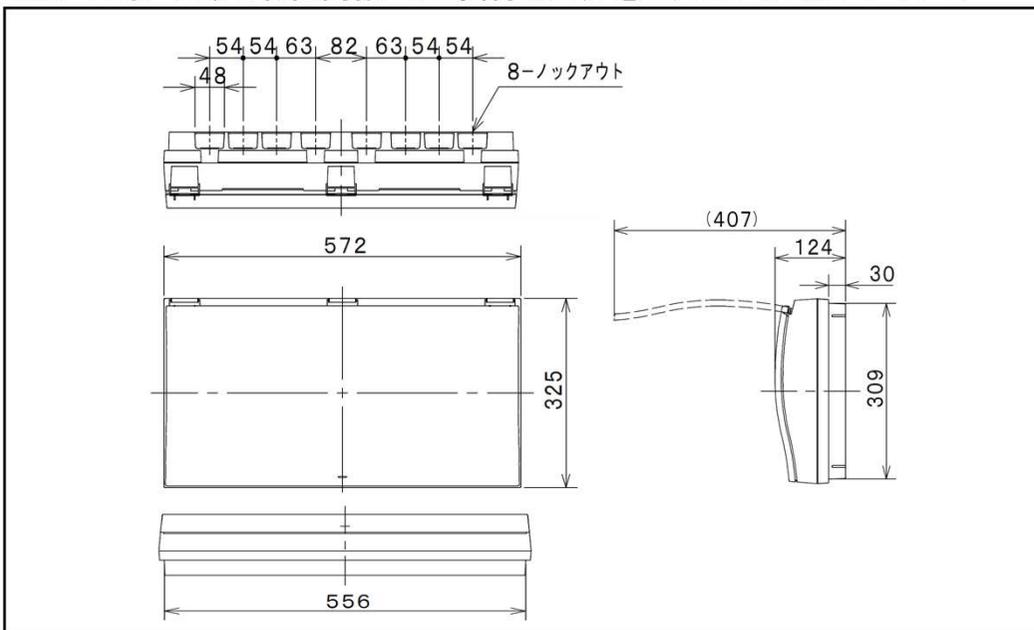
ESS-U4M1、ESS-U4X1 : EH-F1333-1-C1



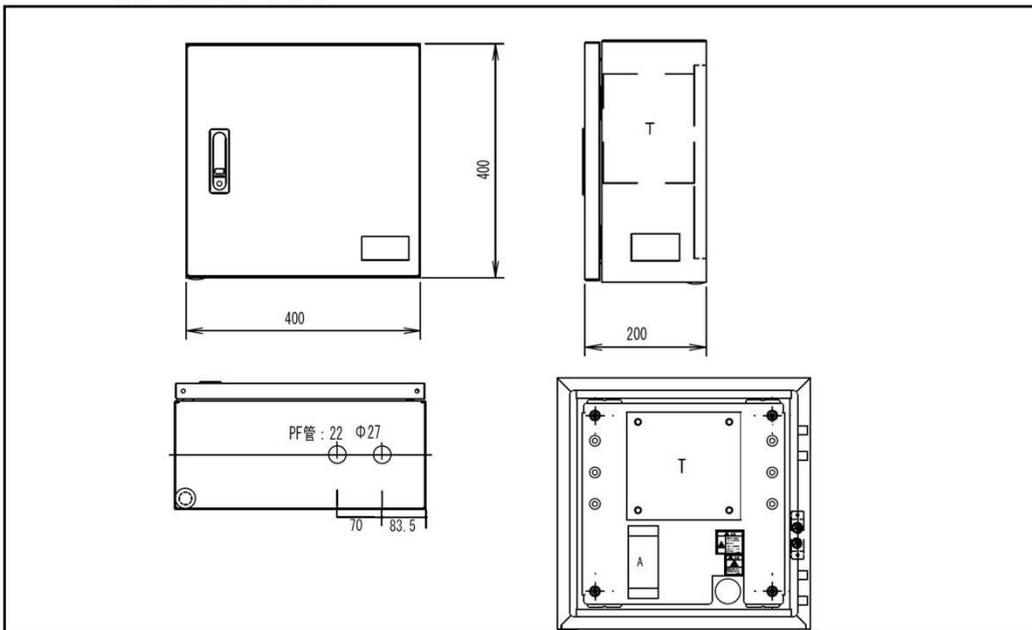
※仕様は予告なく変更することがございます。

オプション分電盤、昇圧トランス 寸法

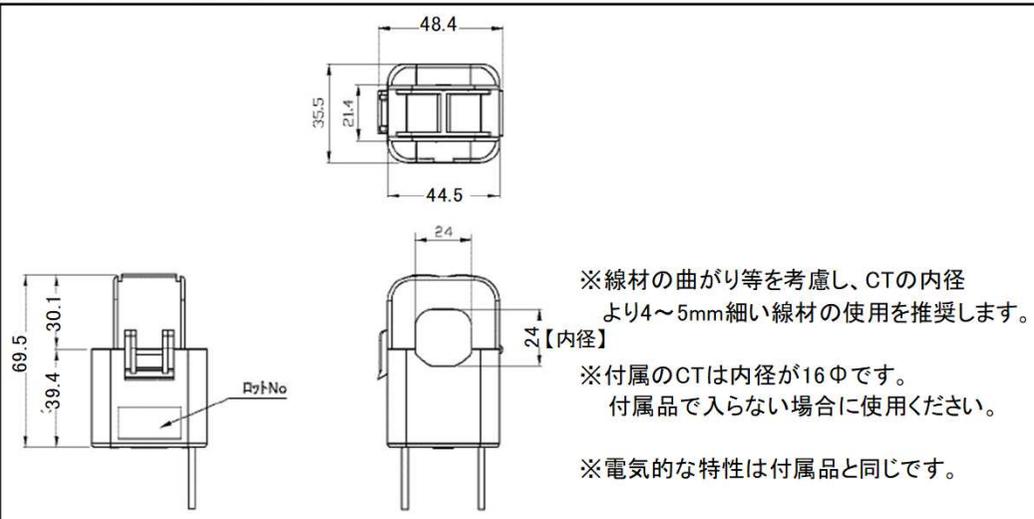
ESS-T1系 自動切替開閉器盤(全負荷対応分電盤) : DH-W7685-1-C1-R



ESS-T1系 昇圧トランス : ESS-B5



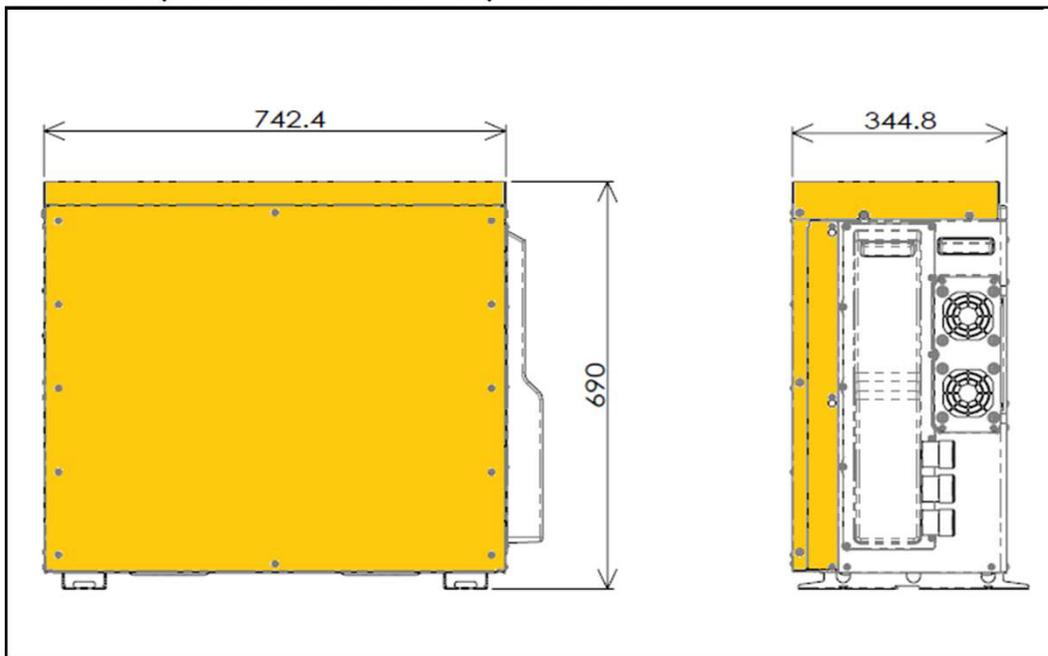
CT寸法 全機種 : ESS-CT20



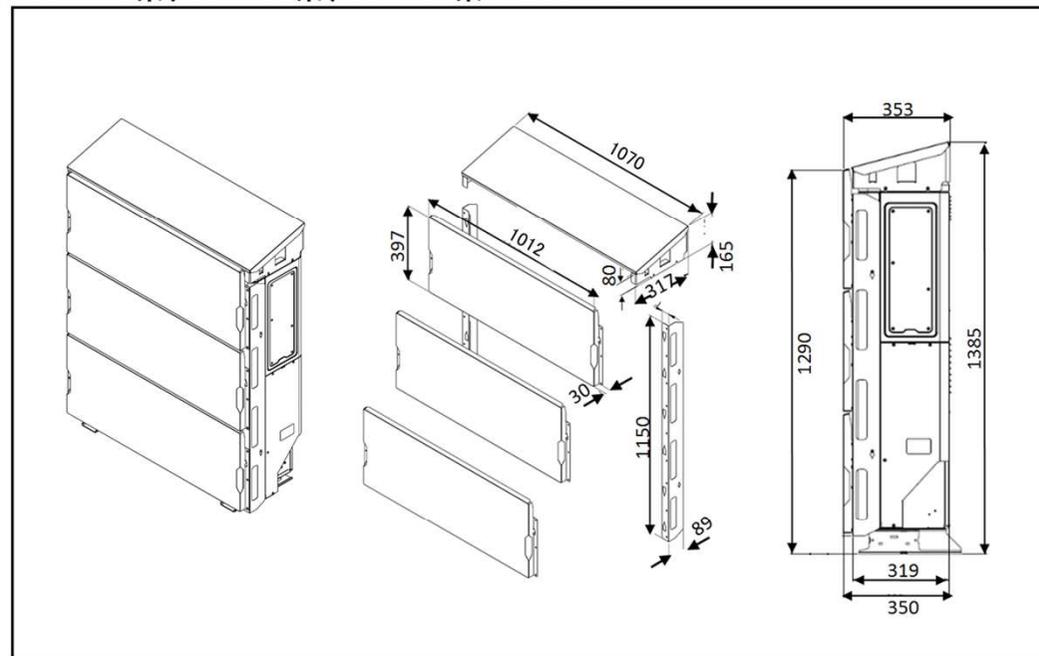
※仕様は予告なく変更することがございます。

日除け板

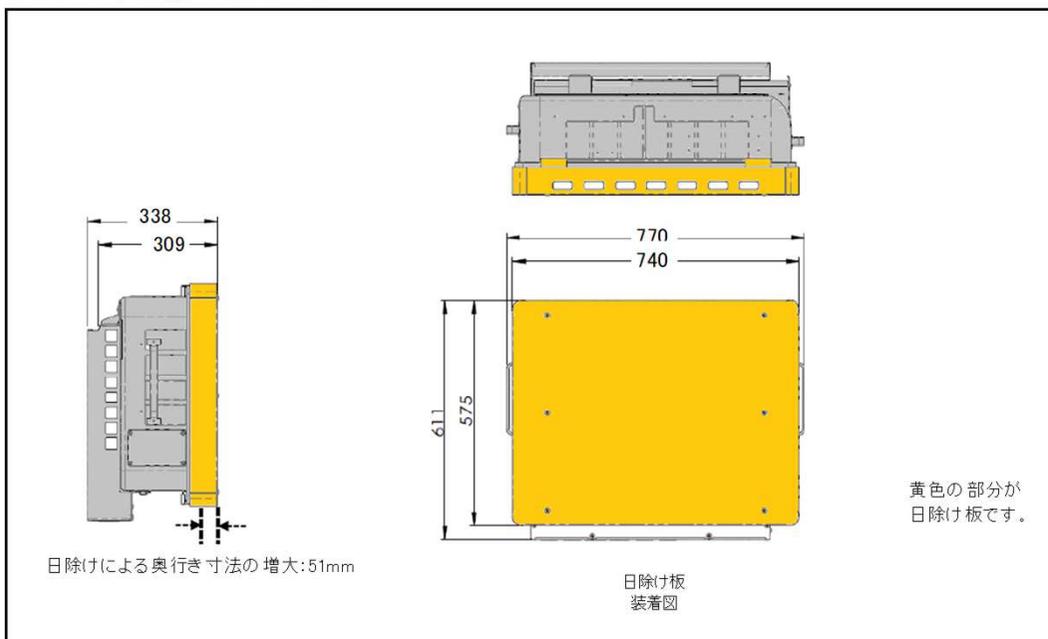
ESS-U3S1、ESS-U3S1J : ESS-H7、ESS-H7J



ESS-H2系、ESS-U2系、ESS-U4系 : ESS-H2



ESS-T1,T2系 : ESS-H3



※仕様は予告なく変更することがございます。